

未来のために今はじめよう！



気候変動への

「適応」

世界各地で気温の上昇などが起こり、異常気象や自然災害の発生などの気候変動の影響が現れています。

気候変動は、私たちの食べる物やみなさんの健康にも様々な影響を与え、

短時間で降る大雨

その影響は今後さらにひどくなっていくかもしれません。

こうした気候変動の影響に対処し、被害を少なくする対策

「適応」が重要になっています。



厳しい夏の暑さ



1 気候変動には「緩和」と「適応」の2つの対策が必要です。

温室効果ガス^{*1}の増加

気候の変動

気候変動の影響

化石燃料の使用による
二酸化炭素の排出等

気温上昇、
降雨パターンの変化、
海面水位の上昇など

生活、社会、経済、
自然環境への影響

^{*1} 温室効果ガスには、二酸化炭素、
メタン、一酸化二窒素、フロンガス
などがあります。



出典：環境省資料を基に作成

緩和

温室効果ガスの
排出を抑制する

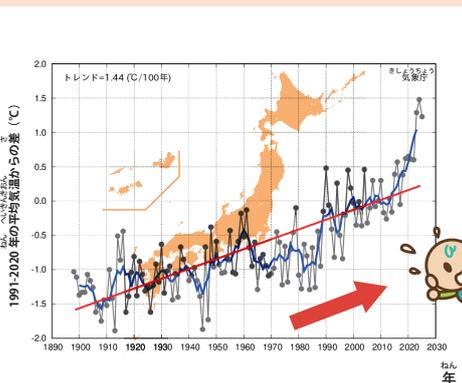
適応

気候変動の影響
に対処し、被害
を少なくする

「緩和」と「適応」
は車の両輪！



2 昔と比べて気温が上昇しており、さらなる気温上昇が予測されています。

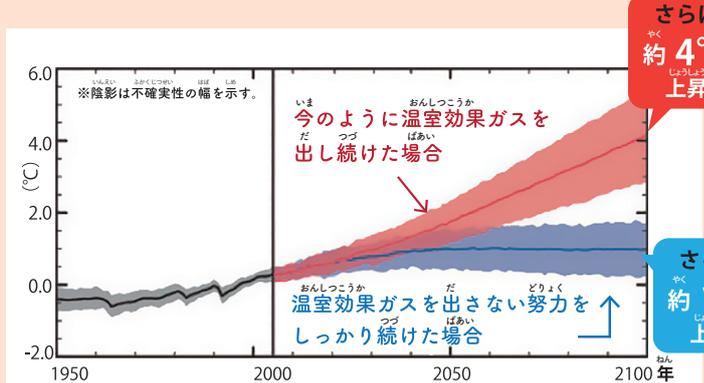


日本の年平均気温
が上がっている！

100年で
1.44°C
上昇

特に1990年代以降、高温と
なる年が頻出しています。^{*2}

^{*2} 気象庁ホームページより



さらに
約4°C
上昇

さらに
約1°C
上昇

図1 日本の年平均気温の偏差の経年変化（1898～2023年）
出典：気象庁ウェブサイト「日本の年平均気温」を基に作成

図2 今（1986～2005年平均気温）に対する世界平均地上気温の変化予測
出典：IPCC, 2013: IPCC 第5次評価報告書 第1作業部会報告書のグラフを基に作成

3

気候変動により、さまざまな影響が生じており、それに「適応」していくことが重要です。

農林水産業

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>品質低下 収量低下</p> <p>コメ (白米熟粒) リンゴ (日焼け)</p> <p>ほか、さまざまな農産物に影響が現れています。</p>	<p>高温耐性品種への変更、作付け時期の調整</p> <p>品質低下防止のための日よけ設置</p>

水環境・水資源

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>漏水 水質悪化</p>	<p>節水・雨水利用などの工夫</p> <p>ダム湖 水の循環装置などを使用した水質改善</p>

自然生態系

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>希少な動植物絶滅の可能性</p> <p>サンゴ (白化現象)</p>	<p>森林のモニタリング、野生動物の個体群管理</p>

自然災害・沿岸域

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>土砂災害 浸水被害</p>	<p>ハザードマップ (洪水被害予測地図) の確認、避難経路の確認</p> <p>治水安全度の向上のためのハード整備</p> <p>雨水貯留槽など</p>

健康

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>熱中症</p> <p>ヒトスジシマカが媒介するデング熱</p>	<p>こまめな水分補給 エアコンの適切な使用</p> <p>水たまりを作らない工夫</p> <p>ヒトスジシマカへの注意</p>

産業・経済活動

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>生産設備などへの影響</p> <p>レジャー・観光などへの影響</p>	<p>事業継続計画 (BCP) の策定</p> <p>災害時多言語支援</p>

国民生活・都市生活

現状・将来予測	考えられる適応策
<p>インフラへの影響</p> <p>伝統行事などへの影響</p>	<p>地下鉄等の浸水対策</p> <p>地下鉄入口 止水板</p> <p>植物の開花や紅葉など生物季節の観測</p>



「適応」は、国や地方公共団体が行うものもあれば、個人で行えるものもあります。

健康や暮らしの安全を守ることを通じ、より一層豊かな社会を実現する、「適応」にはそういった側面もあるのです。

「適応」は新しい社会、そして未来を創造することとも言えるのです。みんなで力を合わせて、素晴らしい未来にいきましょう！



くわしくはホームページを見てね！

A-PLAT

気候変動の影響への適応に関する様々な情報を提供しています。

「気候変動適応情報プラットフォーム」
adaptation-platform.nies.go.jp

